

道路維持機械見学会

7月16日(水) 当部小樽道路事務所では、市内の小学2年生46名を招いて、道路維持管理の役割を学習してもらうとともに、道路を身近に感じてもらうため「道路維持機械見学会」を開催しました。

当日は、まず会議室で国道の維持管理のビデオを見た後、情報管理室で国道を映しているモニターを見たり、パソコンのマウスを操作したりしました。

その後、草刈車など8台の維持機械と1台のパトロールカーが展示されている駐車場に移動し、機械の役割について説明を受けるとともに、散水車による実演を見たり、トンネル点検車の作業台に乗ったりしました。



散水車の水の勢いにビックリする児童



児童から「今日は宜しくお願いします」と元気よく挨拶を受ける当部職員



モニターの映像について説明する当部職員



操作席に座って喜ぶ児童



暑かったため、こまめに水分を補給する児童



維持機械の役割について説明する当部職員

